

**FP-510II/FP-510/FP-510 (PFBM)
FP-32L**

ステータスマニタ ユーザーズガイド

A large, light red, stylized infinity symbol (∞) that serves as a background graphic for the lower half of the page.

富士通アイソテック株式会社

Revision 1.1.2.0

目 次

1	はじめに	2
1.1	概要	2
1.2	関連ドキュメント	2
1.3	商標	2
1.4	動作環境	3
2	インストール・アンインストール	4
3	ステータスマニタの機能	5
3.1	ステータスマニタの起動	5
3.2	ステータス表示ウィンドウ	7
3.3	アイコン表示	8
3.4	アイコンのマウス操作	8
4	ステータスマニタ状態表示一覧表	9
5	改訂履歴	10

1 はじめに

1.1 概要

このドキュメントは、FP-510II/FP-510/FP-510(PFBM)/FP-32L プリンタで使用するステータスマニタの使用方法について記載しています。

本ステータスマニタは、プリンタの状態（ステータス）をパソコン上に表示する Windows 専用のソフトウェアです。

1.2 関連ドキュメント

下表に関連するドキュメントを示しますので、適宜ご覧ください。

ドキュメント名	参照フォルダ/ファイル名
インストールガイド	¥Install_Guide_J.pdf
プリンタ取扱説明書 (FP-510II 用)	¥Manual¥FP-510II¥INDEX.pdf
プリンタ取扱説明書 (FP-510 用)	¥Manual¥FP-510¥INDEX.pdf
プリンタ取扱説明書 (FP-32L 用)	¥Manual¥FP-32L¥INDEX.pdf
Windows ドライバユーザーズガイド	¥Manual¥WindowsDriver_Guide_J.pdf

1.3 商標

本書内に記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

1.4 動作環境

本ステータスマニタは、以下の環境でご利用になれます。

▶ インタフェース

- ・ シリアルインタフェース
- ・ セントロニクス社準拠/パラレルインタフェース
- ・ USB インタフェース

※ LAN インタフェースでは、ご使用になれません。

2 インストール・アンインストール

インストールとアンインストール方法については、「インストールガイド」の
「インストール」
「アンインストール」
をご覧ください。

3 ステータスマニタの機能

ここでは、本ステータスマニタの機能について説明します。

ステータスマニタのプログラム起動時は最小化（タスクトレイ内のアイコン表示）されており、待機中(*1)または印刷中にエラーが発生すると、ポップアップ表示（ウィンドウ表示）します。

Windows の印刷ジョブがないときは、最小化されているアイコンをポップアップさせたときにプリンタの状態を取得し、表示します。

*1：FP-32L の場合は印刷中のみサポートとなります。

3.1 ステータスマニタの起動

ステータスマニタを利用するには、印刷実行前にあらかじめステータスマニタを起動しておく必要があります。

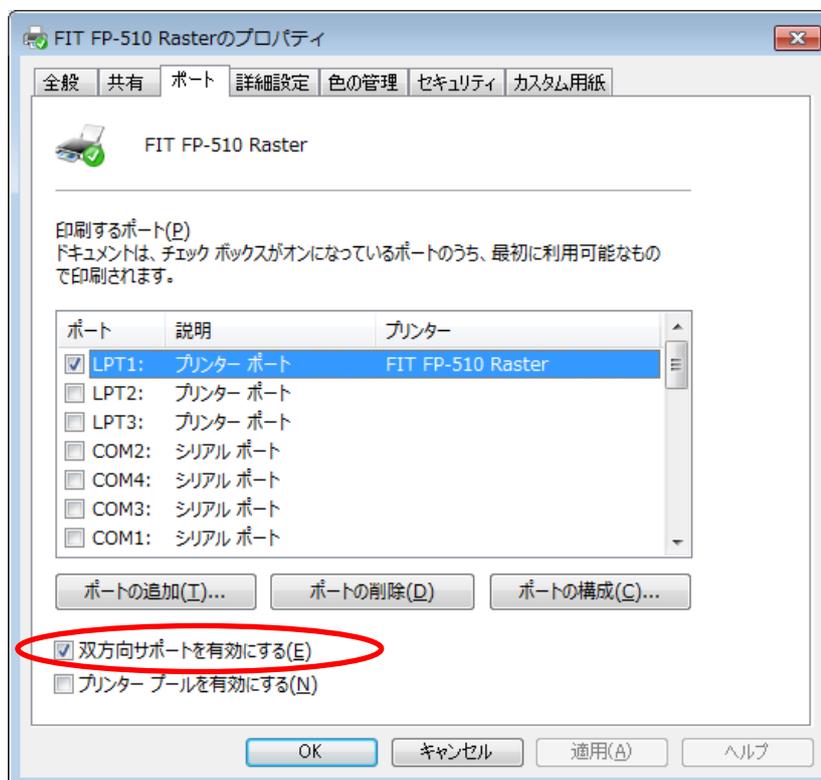
ステータスマニタをインストールすると、Windows の「スタートアップ」に登録され、Windows を起動すると、ステータスマニタは自動的に起動されます。

ステータスマニタを終了した状態で印刷を実行しても、自動的に起動はされません。

また、ステータスマニタを表示するには、プリンタとの接続インタフェースを双方向通信に設定する必要があります。プリンタドライバで双方向通信機能を有効に設定してください。尚、プリンタドライバインストール時、双方向通信機能は有効に設定されます。

<ガイド>

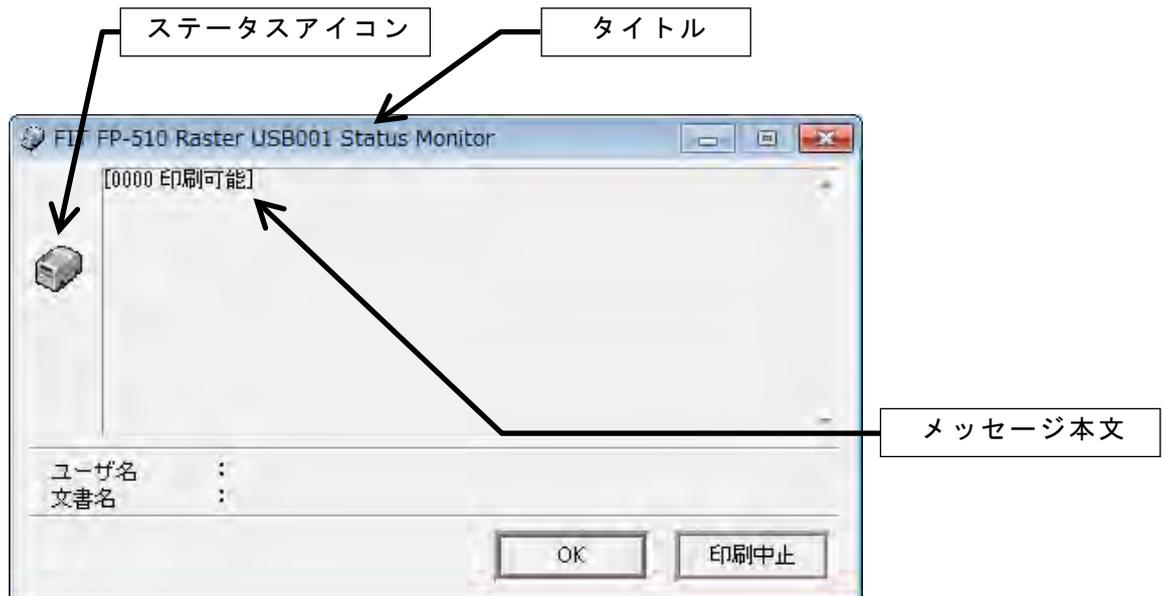
双方向通信機能を有効にするには、プリンタのプロパティを開き、「ポート」タブの「双方向サポートを有効にする」にチェックを入れ、[OK]または、[適用]をクリックしてください。（下記画面は Windows 7、FP-510 のプリンタのプロパティの例です）



お願い

- ・ 本ステータスマニタを使用するときは、使用するプリンタを「通常使うプリンタ」に設定し、プリンタドライバの双方向通信機能を有効に設定してください。
- ・ 本ステータスマニタは、シリアル、パラレル、USB インタフェース接続時に使用することができます。尚、USB インタフェースはプリンタクラスで使用できません。仮想 COM クラスではご使用になれません。プリンタのセットアップの「USB」設定は「プリンタ」のままご使用ください。
- ・ シリアルインタフェースを使用の際は、115200bps のボーレートを推奨します。
- ・ 本ステータスマニタを使用しているときに、プリンタエラーにより印刷をキャンセルするときは本ステータスマニタの[印刷中止]ボタンをクリックしてください。
- ・ 本ステータスマニタが起動している状態で、プリンタフォルダから印刷をキャンセルすると、その後プリンタをリセットしてもデータが削除されず、プリンタが正常に動作しなくなる（プリンタの電源再投入で復旧）場合があります。
- ・ 本ステータスマニタの [印刷中止]ボタンをクリック、または、アイコンを右クリックして表示されるポップアップメニューから[印刷中止]をクリックして、印刷を中止した場合は、プリンタの電源を再投入してください。この操作を行わないと、その後、正常な動作ができません。不良印刷や通信異常の原因となります。
- ・ 本ステータスマニタは、複数台のプリンタ接続に対応しておりません。複数台のプリンタを接続し、本ステータスマニタを起動した場合は、正常な動作を行うことができません。
- ・ 本プリンタに、制御コマンドを送信するアプリケーションを動作させる場合、本ステータスマニタは使用できません。本ステータスマニタが、プリンタのステータスを確認するためのコマンドを送受信するため、アプリケーションおよび本ステータスマニタが誤動作します。このような場合は、プリンタドライバの双方向機能を無効にして、アプリケーションを動作させてください。
- ・ プリンタで特殊モード（“HEX ダンプ”等）を実行した状態で本ステータスマニタを使用しないでください。この状態で印刷を行うと、「通信異常」や印刷停止等が発生します。
- ・ パラレルインタフェースでご使用の際、プリンタの電源をオフにすると、最長で 90 秒間電源オフの状態が検出できなくなります。
- ・ シリアルインタフェースでご使用の際、印刷中に次のエラーが発生した状態でプリンタの電源をオフにしても、プリンタのステータス情報が「通信異常」時の表示となりません。
 - ・ ヘッドホット、用紙なし、カバーオープン、ハードエラー、用紙レイアウトエラー (FP-32L のみ)

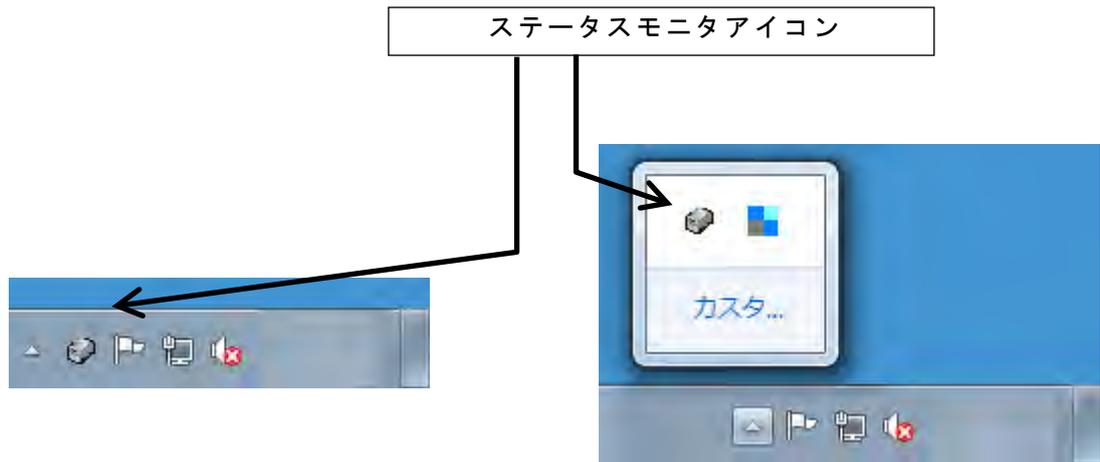
3.2 ステータス表示ウィンドウ



表示項目	内 容
タイトル	次の形式で表示されます。 [ドライバ名] [インターフェース名] Status Monitor
メッセージ本文 (注)	次の形式で表示されます。 [ステータス番号 プリンタ状態名] プリンタ状態の説明 処置方法
ステータスアイコン	 印刷中、または印刷可能状態を示します。 (エラー無し状態)  印刷中、または印刷可能状態を示します。 (ワーニングメッセージ有り)  エラー発生状態を示します。 (復旧可能なエラー)  エラー発生状態を示します。 (復旧不可能なエラー)  エラー発生状態を示します。 (ハードエラー)
ユーザ名	印刷要求を行ったユーザ名
文書名	印刷中の文書名 (印刷ジョブ名)
OK ボタン	ポップアップウィンドウをタスクトレイ内にアイコンとして格納します。
印刷中止ボタン	ステータス表示中の印刷ジョブの印刷中止を行う場合にクリックします。該当印刷ジョブの印刷中止を行い、ステータス表示ウィンドウを消去します。

※ステータス番号、プリンタ状態名、プリンタ状態の説明の一覧については、「4. ステータスマニタ状態表示一覧表」を参照してください。

3.3 アイコン表示



表示項目	内 容
ステータスアイコン	アイコンの内容は、前ページに記載のステータスアイコンと同じ表示になります。
ツールチップ表示	マウスポインタをタスクトレイ内のステータス表示アイコンに合わせることで、ツールチップにより動作概要が表示されます。

3.4 アイコンのマウス操作

操作	内 容
左ボタンダブルクリック	ステータス表示をポップアップします。
右ボタンクリック	ポップアップメニューを表示します。 メニュー内の選択項目は以下の通りです。
[元のサイズに戻す(R)]	左ボタンダブルクリックと同じ機能です
[印刷中止(C)]	[印刷中止]ボタンと同じ機能です。
[ステータス表示の終了(X)]	ステータスマニタを終了します。

4 ステータスマニタ状態表示一覧表

ステータス番号	プリンタ状態表示	プリンタ状態の説明
0000	印刷可能	印刷が可能な状態です
0002	印刷中	印刷中です。
0100	情報取得中	ステータス情報の取得中です。
0200 【ワーニング】	オフライン	プリンタがオフラインを返しています。
0202 【ワーニング】	用紙少ない	用紙が残り少なくなっています。
0301 【復旧可能エラー】	カバーオープン	カバーが開いています。
0302 【復旧可能エラー】	用紙無し	用紙がありません。
0303 【復旧可能エラー】	ヘッドホット状態	ヘッドが高温になりました。
0304 【復旧可能エラー】	用紙レイアウトエラー	ラベル間検出または、BM検出でエラーが発生しました。 ※本エラーは、FP-32Lのみサポート。
0500 【復旧不可能エラー】	データエラー	不正なデータを検出しました。
0700 【ハードエラー】	ハードエラー	電圧異常、ROM/RAM エラー、印刷ヘッド未搭載、カッタ異常の何れかが発生しました。
1500 【復旧不可能エラー】	通信異常	プリンタからの応答がありません。

5 改訂履歴

Revision	更新日
1.0.0.0	初版(2011/01/20)
1.1.0.0	2011/11/16
1.1.1.0	2013/05/30
1.1.2.0	2016/05/16


FUJITSU